

2017年3月13日

各 位

キッセイ薬品工業株式会社
(コード番号 4547 : 東証第1部)

丸石製薬株式会社

**κオピオイド受容体作動薬「MR13A9」の国内における
開発および販売のための協業に関する契約締結について**

キッセイ薬品工業株式会社(本社:長野県松本市、代表取締役会長兼最高経営責任者:神澤陸雄、以下「キッセイ薬品」と丸石製薬株式会社(本社:大阪市鶴見区、代表取締役社長:井上慶一、以下「丸石製薬」)は、この度、丸石製薬が国内で開発中のκオピオイド受容体作動薬「MR13A9(丸石製薬開発コード)」の透析患者における掻痒症の適応症について、開発および販売のための協業に関する契約を締結しましたので、お知らせいたします。

本剤は、米国 Cara Therapeutics, Inc.により創製されたκオピオイド選択的な受容体作動薬で、透析患者における掻痒症の適応症としては世界初の静注用製剤です。丸石製薬が2013年4月に同社より本剤を導入し、現在国内における第Ⅱ相臨床試験を実施中です。本剤は、患者さんの利便性や服薬コンプライアンスの向上に貢献し、掻痒治療の新たな選択肢となることが期待されます。

本契約に基づき、キッセイ薬品と丸石製薬は本剤の上記適応症での日本国内における開発および販売について協業します。本剤の開発等に関わる費用につきましては、両社で負担し、丸石製薬による製造販売承認取得後、キッセイ薬品が本剤の販売を行います。

キッセイ薬品は、腎・透析領域を重点領域の一つとして位置付け、製品ラインナップの拡充とプレゼンスの向上に取り組んでいます。今回の契約締結により、この取り組みが一層強化されるとともに、本剤の開発の促進ならびに製品普及の最大化に寄与できるものと期待しています。

丸石製薬は、周術期および感染対策領域のスペシャリティファーマとして、患者さんのQOL改善に取り組んでいます。今回の契約締結により、腎・透析領域において高いプレゼンスをもつキッセイ薬品との緊密な協力関係を築くことで、本剤をより早くより多くの患者さんにお届けできるものと期待しています。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

キッセイ薬品工業株式会社
広報部
TEL:0263-25-9523丸石製薬株式会社
事業開発室
TEL:06-6964-3150

《ご参考》

MR13A9 について

本剤は、米国 Cara Therapeutics, Inc. (以下、「Cara 社」)により創製された新規化合物で κ オピオイド選択的な受容体作動薬です。透析患者さんの痒み発現メカニズムのひとつとして、内因性オピオイドが関与していると考えられており、オピオイド受容体のサブタイプのひとつである κ 受容体を選択的に活性化させることで、痒みを抑えることが知られています。

米国においては Cara 社による透析患者さんの掻痒症に対する第Ⅱ相臨床試験、ならびに術後疼痛の患者さんを対象とする第Ⅲ相臨床試験が実施されています。